

著者紹介

家田 秀明 Ieda Hideaki

名古屋掖済会病院緩和医療科部長、内科学会認定医、消化器専門医。
1990年名古屋大学医学部卒業、1998年名古屋大学医学部大学院卒業、1991年刈谷総合病院消化器科、1995年名古屋大学病院第2内科、1998年名古屋掖済会病院消化器科、2003年同病院緩和医療科・主任部長。
専門分野：緩和医療、癌疼痛緩和
所属学会：日本内科学会、日本緩和医療学会、日本消化器病学会

山守 育雄 Yamamori Ikuo

名古屋第一赤十字病院第三内科部長、医学博士。
1982年岐阜大学医学部卒業、国立名古屋病院臨床研修医（内科）、同病院レジデント（内科）、1986年静岡済生会総合病院一般内科医員、1990年愛知県総合保健センター総合診断部診断第一室長、1991年名古屋第一赤十字病院医員、1995年同病院第三内科副部長、2001年同部長。
研究歴・専門分野：遺伝性サイロキシン結合グロブリン欠損症の遺伝子解析にて学位取得、甲状腺疾患を注進とした各種内分泌疾患を専門に診療、糖尿病の療養指導にも傾注。
所属学会：日本内科学会、日本内分泌学会、日本糖尿病学会

久永 直見 Hisanaga Naomi

愛知教育大学保健環境センター教授。
1972年名古屋大学医学部卒業、名古屋掖済会病院にて臨床研修、1977年名古屋大学大学院単位取得退学、名古屋大学医学部助手、講師、労働省産業医学総合研究所を経て、2005年より現所属。この間、フィリピン、韓国、マレーシアにてJICA 労働安全衛生技術協力プロジェクトに4年余り従事。
研究歴：有機溶剤中毒、石棉関連健康障害、中小企業労働衛生、国際協力
専門分野：産業医学
所属学会：日本産業衛生学会、日本衛生学会、日本職業・災害医学会

林 繁和 Hayashi Shigekazu

八千代病院総合健診センター長、医学博士。
1971年3月名古屋大学医学部卒業、4月三菱名古屋病院研修医、1972年4月名古屋掖済会病院内科、1975年7月名古屋大学医学部附属病院第2内科、1979年1月名古屋掖済会病院消化器科医長、1989年1月同部長、2006年4月八千

代病院総合健診センター長。

研究歴・専門分野：急性腸病変（感染性腸炎・薬剤性腸炎・虚血性腸炎）の病態・診断治療、炎症性腸疾患の診断と治療、消化管出血に対する緊急内視鏡検査（上部・下部）、大腸検査前処置法の改善に対する様々な考案、現在は健診業務が中心。
所属学会：日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会、日本大腸肛門病学会

津田 喬子 Tsuda Takako

名古屋市立大学大学院医学研究科危機管理医学分野（麻酔・蘇生学）助教授、名古屋市立大学病院麻酔科副部長、医学博士。
1969年3月名古屋市立大学医学部卒業、1970年6月同麻酔・蘇生学助手、1975年1愛知医科大学麻酔学教室助手、1977年～1979年トロント大学医学部麻酔科留学、1977年8月愛知医科大学麻酔学講座講師、1982年7月名古屋市立大学医学部麻酔・蘇生学教室講師、1984年2月同助教授。
研究歴：麻酔科学一般、気道に及ぼす給湿の効果、慢性閉塞性疾患に対するエアロゾル療法、重症気管支喘息の治療、慢性疼痛治療、星状神経節ブロックの呼吸機能に及ぼす影響
専門分野：麻酔・蘇生学、疼痛制御学
所属学会：日本麻酔科学会、日本ペインクリニック学会、日本集中治療医学会

本田美和子 Honda Miwako

国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター。
1993年筑波大学医学専門学群卒業、国立東京第二病院（現・国立病院機構東京医療センター）内科、1995年医療法人鉄蕉会・亀田総合病院 総合内科、1997年国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター、1998年 Thomas Jefferson University, Department of Medicine、2001年 Cornell University, Department of Medicine, Division of Geriatrics、2002年より現在まで国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター
専門分野：HIV 感染症 老年医学
所属学会：日本エイズ学会 日本感染症学会

宮地 泰士 Miyachi Taishi

浜松医科大学子どものこころの発達研究センター特任助手、医学博士。
1995年名古屋市立大学医学部卒業、4月名古屋市立大学病院小児科入局、1996年名古屋市立大学大学院同病院医学研究科入学、2001年3月医学博士号修得、2003年4月名古屋

市児童福祉センター勤務、2006年7月浜松医科大学
子どもこころの発達研究センター勤務。

研究歴・専門分野：1996年4月から2000年3月ま
で、名古屋市立大学 分子研究所 生体制御教室に
て、脳神経細胞の研究に従事する。

2000年4月から名古屋市立大学病院小児科心理発達
外来を担当し、発達障害児診療に携わる一方で、現
在浜松医科大学子どもこころの発達研究センター
にて発達障害や小児の精神発達に関する研究に従事
している。

所属学会：日本小児科学会、日本小児精神神経学会、
日本小児神経学会